



中学校 活用事例

DISC1

映像編 第3章④ (授業活用映像) 「部活動・委員会活動」

「部活動・委員会活動を知ろう」

学習内容

部活動・委員会活動の名前と活動内容

学習の目標

- ・部活動・委員会活動の名前を知り、読むことができる。
- ・入りたい部活動の名前を書くことができる。

活用する「東京の学校生活」の主な教材



DISC1 映像編
第3章④
授業活用映像

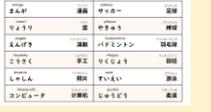


DISC2 資料編
たのしい がっこう
(中国語)



DISC2 資料編
多言語カード PDF
「部活動カード」

学習の流れ (例)

	主な学習内容・活動	指導内容	教材
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京の学校生活」資料編から、学校の一日の流れを確認する。 「おはようございます。」 「お願いします。」 「さようなら。」等の伝え方を復習する。 	<p>自信をもって伝えられるように必要に応じて動作を付けて練習させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日の学校生活の中で、「部活動」は放課後の活動であることを理解させる。 	 <p>資料編 たのしい がっこう P30~P33</p>  <p>資料編 多言語カード PDF 「1日の生活カード」</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京の学校生活」映像編を視聴し、部活動について知る。 ・自分の学校の部活動の名前を覚える。 ・どの部活動に入り、どのような活動がしたいか話す。 ・「東京の学校生活」映像編を視聴し、部活動を選ぶ際に気を付けることを理解する。 	<p>部活動に入部するかは自由であることを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の部活動一覧を用意し、「部活動カード」を指し示す。 <p>用具の購入などでは、費用がかかる場合があり、家族と相談する必要があることを説明する。</p> <p>また、ユニフォームやラケット等の具体的な金額が分かるようにする。</p>	 <p>映像編 第3章④ 始まり~2分53秒</p>  <p>資料編 たのしい がっこう P37</p>  <p>資料編 多言語カード PDF 「部活動カード」</p>  <p>映像編 第3章④ 4分25秒~終わり</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京の学校生活」映像編を視聴し、委員会の名前や活動、生徒会活動の役割について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の委員会の名前の読み方を確かめさせる 	<p>映像編 第3章④ 3分5秒~4分29秒</p> <p>資料編 多言語カード PDF 「部活動生徒会カード」</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・片仮名で表記される部活動の名前を書く。 「バスケットボール部」 「バレー部」等 	<ul style="list-style-type: none"> ・長音、促音の書き方に気を付けさせる。発音時には1拍であることを注意させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・片仮名練習ノート ・50音表 (平仮名) (片仮名)

活用の効果・ポイント1

(1) 生徒の様子

部活動について、言葉だけで説明するのではなく、映像編の場面（※1）を視聴させたことで、生徒が学校の文化部や運動部など、多様な部活動に興味をもてるようになった。また、授業後は部活動へ参加することが楽しみになった様子であった。

(2) 本資料を活用した効果の実感・感想

DISC2 資料編の多言語カード PDF「部活動カード」（※2）のイラストはどの生徒にも分かりやすく、短時間で言葉の意味を理解させることに大変有効である。例えば、イラストだけを見せて中国語に翻訳させ、言葉の意味を確認したり、文字だけを示して発音の指導を行ったりするなど、生徒の学習言語の実態に合わせた指導を行う際に効果的であった。

(3) 映像編・資料編の活用ポイント

映像編（※3）を始めは「日本語の音声」（字幕なし）のみ、次に「中国語の字幕」を付けた順で生徒に視聴させるようにした。実態に応じて「中国語の音声」を選択して活用することで、生徒に安心感を与え言葉を学習する意欲を高めることができる。また、学校生活に必要な語彙の習得が早い場合には、学校独自の部活動の名前を用いて学習するのもよい。その際、DISC2 資料編「日本語指導ハンドブック」その2と関連させ、片仮名や漢字の読み書きの指導を行うことも有効である。

※1 第3章④ 5分20秒

※2 多言語カード PDF 部活動カード

※3 第3章④1分27秒



活用の効果・ポイント2

(1) 生徒の様子

生徒に映像編（※4）の中に登場する生徒会の組織図や役割について視聴させながら、学校内の生徒会や委員会の仕事を生徒に紹介したところ、生徒会の組織図を見て、学級の友達が行っている役割にも関心をもつようになった。

(2) 本資料を活用した効果の実感・感想

生徒自身が生徒会の役割について考える契機になった。また、映像編（※4）から学校にある委員会の名前を覚えるだけでなく、「○○委員の◎◎さん」というように、友達の名前を積極的に覚えようとするきっかけにもなった。

(3) 映像編・資料編の活用ポイント

学校生活にまだ慣れていない生徒へ「委員会」や「生徒会」の役割や仕事を説明するには、多くの時間を要する。また、言葉の説明だけでは組織や仕事内容をイメージしにくい場合がある。そこで、係や委員会の決定、生徒会本部役員選挙が行われる際には、映像編（※4）とDISC2 資料編の多言語カードPDF「部活動生徒会カード」（※5）を併せて活用し、生徒に詳しく説明することにより、各活動への理解が深まり、希望する係や委員会などが選びやすくなる。

※4 第3章④ 3分5秒

※5 多言語カード PDF 部活動生徒会カード

